

第1号議案

平成27年度事業報告

1 企画調整活動

(1) 第23回総会の開催

日時：平成27年5月18日（月）13:00～

場所：和歌山ビッグ愛 1階大ホール

議題：平成27年度事業報告・決算報告、平成28年度事業計画案・予算案、役員改選案等

(2) 幹事会の開催（場所 いずれも NPO 法人市民の力わかやま事務所、時間：16：30～18：30）

①第1回幹事会（日時：平成27年4月20日（月））

議題：第23回総会議案等の審議、講演会、その他

②第2回幹事会（日時：平成27年6月29日（月））

議題：講演会報告、マッピングパーティ報告、各部会活動報告、マイナンバー制度講演会、WIDA会費、その他

③第3回幹事会（日時：平成27年8月5日（水））

議題：マイナンバー制度講演会、オープンデータ活用事業、防災研究部会報告、地域情報化フォーラム、WIDA会費、その他

④第4回幹事会（日時：平成27年10月14日（水））

議題：地域情報化フォーラム、データ利活用ワーキング、ICT利活用部会イベント、WIDA会費、その他

⑤第5回幹事会（日時：平成27年12月16日（水））

議題：マイナンバー制度講演会報告、地域情報化フォーラム報告、防災研究部会報告、ICT利活用部会報告、無線従事者事前登録、主催・後援イベント紹介、その他

⑥第6回幹事会（日時：平成28年2月22日（月））

議題：主催・後援イベント報告・紹介、防災研究部会報告、次年度事業計画、予算方針、講演会等、その他

⑦第7回幹事会（日時：平成28年3月22日（火））

議題：次回総会議案等の審議、講演会について、その他



2 普及啓発活動

(1) 講演会の開催（Ustreamでライブ配信）

日時：平成27年5月18日（月）14:00～（総会后）

場所：和歌山ビッグ愛 1階大ホール

内容：（コメントシステムを使用）

テーマ：「情報通信が拓く医療・介護の新時代」

①講演「医療・介護・健康分野における総務省の取組について」

講師：田邊 光男 氏

（総務省・情報流通高度化推進室）

②プレゼンテーション

「連携で命を守る

～和歌山医療連携青洲リンクについて～」



講師：入江 真行氏（WIDA 幹事、和歌山県立医科大学医学部先端医学研究所医療情報研究部准教授）

③パネルディスカッション

パネリスト

中井 國雄氏（南和歌山医療センター病院長）

初山 昌平氏（初山歯科医院院長、一般社団法人田辺西牟婁歯科医師会 会長、和歌山県介護支援専門員協会会長）

幸前 裕之氏（和歌山県福祉保健部長）

コーディネータ：田中 一也氏（WIDA 幹事、和歌山県情報政策課課長）

コメンテータ：入江 真行氏

参加者数：63名

(2) わかやま地域情報化フォーラムの開催

「ラジオと防災シンポジウム2015 —災害時のコミュニティFMの役割—

日時：平成27年11月21日（土）13:30～16:45

場所：和歌山県立情報交流センターBig・U 多目的ホール

内容：（コメントシステムを使用）

①基調講演「地域における災害情報伝達をどう進めるか～ラジオメディアを中心に～」

講師：村上 圭子氏（NHK放送文化研究所
メディア研究部主任研究員）

②パネルディスカッション

コーディネータ：仲山 友章氏（WIDA 防災研究部会部会長）

パネリスト：

白石 勝洋氏（日本コミュニティ放送協会幹事）

泉 房次朗氏（田辺市神子浜自主防災会）

尾崎 晴人氏・水上 颯氏（田辺高等学校1年）

参加者数：150名



(3) マイナンバー講演会「マイナンバー制度スタート ～制度概要と個人情報保護～」の開催

主催：和歌山県情報化推進協議会、NPO 法人情報化連携推進機構

日時：平成27年10月16日（金）13:30～16:30

場所：和歌山ビッグ愛 1階 大ホール

内容：

①講演 1『マイナンバー制度について～「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（事業者編）」の読み方とその対応策～』

講師：山田 拓氏 一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）、マイナンバー対応プロジェクト室主席研究員

②講演 2

「マイナンバー制度に対する事業者の対応」

講師：八木橋 亮雄氏（富士通（株））

「マイナンバーに関する情報セキュリティ」

講師：金澤 正樹氏（日本電気（株））



参加者数：176名

(4) 「第19回サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム」への協賛

主催：サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム実行委員会

日時：平成27年5月21日（木）～23日（土）

場所：和歌山県情報交流センターBig・U（田辺市）および ホテルシーモア（白浜町）

(5) 「ウィキペディアタウン橋本 in 高野口」の開催

主催：橋本市、和歌山県情報化推進協議会

日時：平成28年2月13日（土）9:30～17:00

場所：高野口地区公民館 2階研修室5

内容：

①まち歩き in 高野口：葛城館、前田邸、高野口小学校、せせらぎ公園、小田井堰など

②ウィキペディア記事とLocalWiki記事作成：「葛城館」「大畑才蔵」

参加者数：33名



(6) 「オープンデータフォーラム in 橋本 ～オープンデータの活用戦略を考える～」の開催

主催：橋本市、和歌山県情報化推進協議会

日時：平成28年3月24日（木）13:30～16:50

場所：橋本市教育文化会館3階 第1研修室

内容：（コメントシステムを使用）

①基調講演「Linked Open Data (LOD) を用いたオープンデータの活用事例と今後の展望」

古崎 晃司氏（大阪大学産業科学研究所准教授、Linked Open Data チャレンジ 実行委員会関西支部長）

②活動報告「行政職員になって感じた、オープンデータの課題と可能性
～International Open Data Day での取組報告を兼ねて～」

筈井 淳平氏（滋賀県観光交流局 国際室）

③橋本市取組紹介：副市長 森川 嘉久氏

④アーバンデータチャレンジ2015 橋本市長特別賞 表彰式、受賞作品発表

⑤トークセッション「地方と行政はオープンデータにどのように向き合い、活用すべきか」

参加者数：71名



(7) 後援

・第104回 和歌山放送情報懇談会「ラジオの90周年～ラジオの今とこれから～」

主催：和歌山放送

日時：平成27年6月25日（木）

場所：ホテルグランヴィア

3 調査研究活動

(1) 調査研究部会

1) ICT 利活用普及部会：ICT 利活用の最新事例紹介や意見交換等

・「てくてくまち歩きパーティーin 御坊」共催
主催：町屋 minorica*、御坊商工会議所
日時：平成 27 年 5 月 17 日（土）13:00~17:00
場所：御坊の町屋 minorica*

内容：

- ①説明
- ②寺内町@御坊市のまち歩き
- ③アプリ紹介
- ④OpenStreetMap マッピング、LocalWiki の編集作業
- ⑤取組結果発表、講評

参加者数：39 名



・11/14「データを活用した新たな観光のかたち データ×観光の可能性」

主催：和歌山県、WIDA
日時：平成 27 年 11 月 14 日（土）13:15~16:45
場所：田辺商工会議所

内容：

- ①趣旨説明
- ②講演 「シティプロモーションからの視点」
河井 孝仁氏（東海大学文学部教授）
- ③講演 「データを活用した観光まちづくり」
大澤 健氏（和歌山大学経済学部教授）
- ④田辺市での取組説明
和田 充可氏（田辺高校教諭）、中山 智之氏（南紀みらい）
- ⑤紀南地域の観光についてグループで議論、取組発表、講評

参加者数：35 名



・「わかやま IT カーニバル」への協賛

主催：わかやま IT カーニバル実行委員会
日時：平成 27 年 12 月 12 日（土）13:00~17:00
場所：和歌山大学システム工学部 A 棟（A101, 103, 104, 202, 203）

内容：

○講演

- 「和歌山県のオープンデータに関する取組と期待」
和歌山県企画部情報政策課 田中 一也氏
「地図提供における「オープンソース」の利用」
国土交通省国土地理院 伊藤 裕之氏
「WordPress の現状と未来、企業によるオープンソースへの貢献について」
株式会社デジタルキューブ 小賀 浩通氏
等、多数実施。



○ハンズオン

CoderDojo - 子供向けプログラミング教室

Ruby ボードハンズオン、AWS ハンズオン、LocalWiki パーティー

参加者数：147名

・国際オープンデータデー 2016 in Wakayama 共催

主催：IODD 2016 in Wakayama 実行委員会

共催：Code For Wakayama (CFW)、和歌山県情報化推進協議会 (WIDA)、和歌山県

日時：平成 28 年 3 月 5 日 (土) 13:00~18:00

場所：和歌山県立情報交流センターBig・U

内容：

①概要説明

②グループごとの取り組み

グループ1：エンジニアや大学生を中心にオープンデータを活用したウェブアプリの開発や 5374 の iPhone アプリの開発の取組

グループ2：地元の観光プロモーション団体「田辺市熊野ツーリズムビューロー」多田会長の外国人観光客の受入体制についての説明や、地元の田辺高校の地域学習の成果も踏まえ、高校生 5 人を含め、オープンデータ（統計情報）も併せて LocalWiki を活用した地元の情報発信を実施

③取組結果発表

参加者数：22名



2) 教育 ICT 導入研究部会：県内各公立小中学校等の校務用 ICT 機器の導入準備をはじめとした教育分野の ICT 利活用の研究等

活動なし

3) 防災研究部会

・串本町潮岬地区プロジェクト

目的：「串本古座高校串本校舎の生徒を対象とした情報ボランティア（情報の取材・編集・配信の担い手）育成プログラムの実施」「実験試験局（出力 50mW）による FM 放送波を用いた狭域情報提供手段の有効性を確認」

日時：平成 27 年 11 月 15 日 (日) 10:00~12:00 頃まで

場所：串本町立潮岬中学校周辺地域

内容：

①串本町、潮岬地区との事前交渉

②事前に情報ボランティア育成プログラムの実施

③実験試験局（50mW、80.4MHz）の無線局免許を取得

④実験当日→アンケート配布、回答 76 枚

⑤実施結果まとめ

参加者数：

高校生、高校関係者：約 10 名

地元住民：約 100 名



・ 県立田辺高校プロジェクト

目的：「県立田辺高校の生徒を対象とした情報ボランティア（情報の取材・編集・配信の担い手）育成プログラムの実施」「微弱無線局（漏洩同軸ケーブル、無線メッシュネット+微弱FM）によるFM放送波を用いた狭域情報提供手段の有効性を確認」

日時：平成27年11月22日（日）8:30～12:00

場所：県立田辺高校敷地内

内容：

- ①田辺市、田辺高校との交渉
- ②事前に情報ボランティア育成プログラムの実施
- ③防災教育プログラムと連携し、高校周辺の住民も交えた避難訓練の一環として実験を実施。

体育館内では、無線メッシュネット+微弱FMによる情報提供のデモンストレーションと実聴評価を、校舎建屋内の教室では、漏洩同軸ケーブルによる情報提供のデモンストレーションと実聴評価を実施。

- ⑤実施結果まとめ

参加者数：約400名（うち情報ボランティアの高校生28名など）（近畿総通局からも参加）

※串本町潮岬地区プロジェクトおよび県立田辺高校プロジェクトは、和歌山大学がJR西日本あんしん財団の研究助成を受けて実施。



・ 防災関係者情報交換会開催

日時：平成28年3月19日（土）13:00～16:00

場所：和歌山大学経済部講義室

内容：県、県内一部自治体、大学関係者、報道機関、企業など約40名の防災関係者が一堂に会し、組織を超えた情報交換をする勉強会：和歌山大学防災研究教育センター主催、WIDA協力

- ①開催趣旨説明
- ②プレゼンテーション
- ③討議



4 情報提供活動

(1) 協議会ホームページ (<http://wida.jp/>) の管理・運営。



(2) メールマガジンの配信

希望する会員あてに国・県の施策やイベント情報を月1回程度配信。その他、会員からの情報提供内容を随時配信。

(3) SNS を利用した広報および会員の交流促進

Facebook で協議会ページを作成。広報、およびイベントの参加申し込み受付などに利用。Twitter でも同内容を同時配信。

<https://www.facebook.com/wida.jp>

https://twitter.com/info_wida

(4) 協議会の活動を動画配信（会員限定）

- ・ Ustream 等を利用したライブ配信：講演会、地域情報化フォーラム等
- ・ ライブ配信と同内容または撮影・編集動画を配信

5 その他

(1) 近畿情報通信関係団体連携促進会議への参加

- ・ 近畿情報通信協議会（近畿地方における情報通信関係団体様同士の連携促進を目的とした協議会）に協力
- ・ 第二回 近畿情報通信関係団体連携促進会議への参加（平成 28 年 3 月 9 日）

以上